

入選作品

小学生の部



柳川家族
あいさつは
元気になる
まほうだね！
小学3年 女
そのまほう
いろんな人に
つかってね！
母

おいしいね
みんなで食べる
ばんこはん
母
楽しいね
みんなで話す
ばんこはん
小学3年 女

おかあさん
しかってくれて
ありがとう
小学3年 男
しかるのも
親の仕事の
一つだよ
母

おかあさん
まいにちたのしく
すこすこね
小学3年 男
おにババに
毎日ならずに
すこしたい
母

ほねおれて
たくさんおせわ
ありがとう
小学3年 女
感じたね
普通に暮らせる
ありがたさ
母

パパとママ
だーい好きだよ
世界一
小学5年 女
パパママも
負けずに大好き
宇宙一
母

いつまでも
手助けするよ
らしくてね
小学6年 男
ありがとう
きれいな心
いつまでも
母

令和2年度
コロナでも
ゆかたがきれて
うれしいな
小学4年 女
納涼祭
みんなの心が
身にしみる
母

夏休み
問題分らず
母に聞く
小学4年 女
どうすれば
分かってくれるか
母悩む
母

青空に
吸われし白球
夢乗せて
母
その夢を
叶えてみせる
見ていてね
小学6年 男

リビングで
家族集まり
クイズ解く
小学6年 女
洗濯の
たたむ手 早目
リビングへ
母

しかられる
妻よりこわい
チビかあちゃん
父
しっかりね！
たよりにしてるよ
お父さん
小学4年 女

ママみたい
ロングスカート
はきたいな
小学4年 女
細い足
ミニスカートが
うらやまし
母

朝早く
起きたらすぐに
awa タッチ
父
あわタッチ
家族でやると
スマイルに
小学6年 女

母帰宅
心の底から
おかえりー
小学6年 男
いつの間に
やさしい心
子の成長
母

兄ちゃんと
作ったカレー
どうですか？
小学4年 女
キヤ〜最高！
うれしーおしい
またお願い！
母

ありがとう
いつも言えずに
過ぎし日々
高校1年 男
大丈夫
心の声は
聞こえてる
母

お父さんの
たまにつくごはん
おいしいよ
高校1年 女
ありがとう
気分はいつも
星3つ
父

次テスト
頑張るだから
お願い聞いて
お願ひ聞いて
中学2年 女
そのセリフ
毎回聞くけど
いつ叶う？
母

週一で
会う顔 安心
じじとばば
中学1年 女
となりあう
孫とのふれあい
心待つ
祖父母

夏休み
生徒の祭り
開催だ
中学1年 男
宿願が
後のまつりは
もうかんべん
母

高校生
毎朝ね
起してくれて
ありがとう
高校3年 女
起しても
二度寝するま
あせるババ
祖母

これから
わたしの目撃まし
おねがいね
高校1年 女
あしからず
母は時計じゃ
ごめんせん
母

笑った顔
それ見てママは
頑張れる！
母
この笑顔
この先ずっと
絶やさない
高校1年 女

体M
態度 L L
大きすぎ
母
これからは
脳も心も
良い L L
中学2年 女

これからは
私も料理に
チャレンジだ
中学2年 女
バトンタッチ
我が家秘伝の
かくし味
祖母

熱もない
風邪でもないのに
マスクかな
祖父
コロナから
家族を守る
防護服
中学2年 女

自肅中
毎日届く
宅配便
高校2年 女
おつち時間
楽しく過して
乗り越えよう
母

いもうと
あそぶときだけ
やさしいね
母
だつて すぐ
大泣きするけど
かわいいもん
高校2年 男

休校中
笑顔で遊んだ
家族時間
高校1年 女
張り切って
一緒に遊んで
筋肉痛
父

いつてきます
マスク忘れたと
家もどる
中学2年 女
いつてらっしやい
傘忘れて!!
マスク持て!!
母

反抗期
いつになったら
来るのかな
中学3年 女
ちよつと待て
小さい反抗
してますよ
母

お手伝い
感謝されると
照れくさい
中学3年 男
ありがとうね
その言葉だけでも
グツとくる
父

自肅中
毎日届く
宅配便
高校2年 女
おつち時間
楽しく過して
乗り越えよう
母

密避けて
家族の時間
密になる
母
密になり
小言が増える
お母さん
高校3年 女

ごめんさい
その一言が
いえずくて
高校2年 女
大丈夫
聞こえなくても
わかってる
母

バレエ部を
引退しても
パスしよう
中学3年 女
パスよりも
受験に向けて
アタックを
母

あと少し
家族とはなれる
その日まで
中学3年 女
がんばって
夢を叶える
その日まで
父

目覚ましを
けすと、ひびく
母の声
中学3年 女
起きたかな？
もっ起きたかな
起きてっ！
母

中学生の部

夏休み
勉強さえも
自肅かな
中学1年 男
ちよつと待て！
そういう自肅は
不要です!!
母

お父さん
なんで黒いの
ゴルフ焼け
中学1年 男
我がむすこ
なんで白いの
ひきこもり
父

母の味
真似してみたい
ハンバーグ
中学1年 女
夕飯の
手伝いすれば
真似できる!!
母

お母さんへ
がんばるあなたに
金メダル
小学5年 男
柔道で
めさせ金メダル
夢見る
母

ママ好きと
来てほしいな
もっ一度
母
いつでもね
本当は好きだよ
ありがとう
小学5年 女

祖父の手に
浮輪つないで
海遊び
小学5年 女
海荒れて
離してならぬ
孫の手を
祖父

休日に
お父さんと
パドミントン
小学5年 男
公園で
子供と汗かき
ダイエット
父



令和2年度 家族川柳 準入選作品

小学生の部

- ・夏休み はやねはやおき がんばるよ 小学3年 男 → 夏休み おそねおそき なっちゃった 母
- ・おとうさん たばこすいすぎ 気をつけて 小学3年 男 → しょうがない 増税したら 考える 父
- ・コロナかで 家族のきずな 深まった 小学3年 男 → 神様に “気づきなさい” と 言われたね 母
- ・朝おきた まくらの場所に 足がある 小学3年 男 → 寝ていても 走りまわって いるみたい 母
- ・人一倍 頑張ってるの 知ってるよ 母 → いつまでも おうえんしてね ぼくのこと 小学3年 男
- ・ゆうぐれの おつかれさまと ありがとう 小学3年 女 → 優しさで 今日の疲れが ふっとんだ 母
- ・お手つだい 家族のためなら がんばれる 小学3年 女 → せんとくや おとうとお世話 ありがとう 母
- ・私より スマホの操作 プロ並みだ 母 → いっしょにね ゲームしたら 覚えてよ 小学4年 女
- ・わたしはね キャラ弁当 作ったよ 小学4年 女 → 夏休み 出勤前に 汗だくよ(笑) 母
- ・悲しいな 夏休みがね 二週間 小学4年 女 → 夏課題 減って嬉しい 親負担 母
- ・コロナでも こころはいつも 3密ね 母 → かぞくだよ みんなでわらう たのしいな 小学4年 男
- ・弟よ たまにはゆずれ ママの横 小学4年 男 → 大丈夫 心はいつも そばにいるよ 母
- ・ごめんなさい 宿題見れずに 夏終わり 母 → だいじょうぶ 気持ちだけで うれしいよ 小学4年 女
- ・仕事して つかれていつも 寝てばかり 母 → ねたらだめ ねたらげんこつ おちますよ 小学4年 女
- ・兄の勇姿 母と見守る 代替試合 小学5年 女 → 兄の姿 追いかけてあなたも はげみにし 母
- ・お手伝い たくさんやって 覚えるね 小学5年 女 → ありがとう 母さん代理も 近いかな 母
- ・またちがう 名前は本当に 覚えてね 小学5年 男 → なぜだろう 二人兄弟 逆になる 母
- ・大空に 花火が咲くよ キラキラと 小学5年 女 → 花火観て ○○の笑顔も キラキラね 母
- ・お母さん たまには私を 頼ってよ 小学5年 女 → 頼もしく 我が子が成長 した証 母
- ・だれよりも おいしいごはん ありがとう 小学5年 女 → その言葉 聞いただけでも うれしいよ 母
- ・お家のね 料理の味は 絶品だ 小学5年 女 → 美味しいと 喜ぶ笑顔で 頑張れる 母
- ・負けこわい イヤな感情 ふきとばせ 小学6年 男 → 自信もて おそれず前に 進むべし 母
- ・サッカーで つかみとったよ 優勝を 小学6年 男 → 歓声と 拍手でゆれた 応援席 母
- ・どこよりも 居心地いいね ぼくの家 小学6年 男 → 落ち着くね 大事な家族 いるからね 母
- ・はなれても 家族のきずな 感じるよ 小学6年 女 → 日々強く 優しく育つ 眩しき娘 母
- ・お料理を 手伝いつなぐ 母の味 小学6年 女 → 楽しいね 一緒に作れば 母の味 母
- ・美味しいね おうちでご飯 ウィズ家族 父 → ほんとだね 家族でご飯 美味しいね 小学6年 女
- ・病気にね 気をつけながら 生活を 小学6年 男 → ありがとう かぞくをおもう そのきもち 母



中学生の部

- ・子供部屋 やつとできるね さびしいな 母 → 離れても 家族のきずな 離れない 中学1年 女
- ・口数が どんどん減ってく お年頃 母 → 質問は「知らん」で全て 押し通す 中学1年 男
- ・母怒る テストの得点 涙でる 中学1年 男 → 怒らない 涙出さずに 結果出せ 母
- ・私はね ほめられてのびる タイプなの 中学1年 女 → 言いたいのが なかなか使えぬ ほめことば 父
- ・一日の TVやゲーム ひかえめに 父 → お父さん スマホ見ながら 言われても 中学1年 男
- ・勉強も 部活もがんばれ ゲームほど 父 → その言葉 分かっているけど むずかしい 中学2年 男
- ・大喧嘩 一日経てば 仲直り 中学2年 女 → 仲直り 家族だからね 当たり前 母
- ・ありがとう ポリウム上げて ありがとう 中学2年 男 → えっ何て? 聞きだめしとく もう一回 母
- ・痩せるって 宣言したのは いつの日か 中学2年 男 → おぼえとけ 努力は実らぬ 時もある 父
- ・言わないと わからないよ その気持ち 母 → 言おうにも 言えない気持ち 分かります? 中学2年 男
- ・これからも たくさんはなし 聞いてよね 中学3年 女 → いつまでも 楽しいはなし 聞かせてね 母
- ・ただいまの 前に必ず「ごはん何?」 中学3年 女 → “おかえり” の 返事がいつも「ごはん、まだ?」 母
- ・反抗期 終わりがくるのは もうすぐか 中学3年 男 → 終盤戦 反抗期VS 更年期 母
- ・コロナ禍で 親子の距離が 縮まった 母 → 気のせいよ ソーシャルディスタンス 保ってる 中学3年 女
- ・今までの 部活の送迎 ありがとう 中学3年 女 → こちらこそ 部活の感動 ありがとう 母

高校生の部

- ・疲れてる? 目の下にクマが 母心配 母 → 心配無用 年がら年中 クマ出没 高校1年 女
- ・これ美味い 言葉聞いたら 有頂天 母 → たまにだけ 素直なところ 母譲り 高校1年 女
- ・楽しみだ 夢に向かって ひた走れ 父 → 夢の道 走る私を 見守って 高校1年 女
- ・毎日の 送り迎え ありがとう 高校1年 男 → 毎日の 行って来ますに ありがとう 母
- ・墓参り 今年はいいちゃん 車いす 高校1年 男 → 坂道を 押し行く孫の背 たくましい 祖母
- ・両親よ 親孝行は 任せとけ 高校2年 男 → いつになる? ずいぶん前から 待ちぼうけ 母
- ・ご飯しよう 子どもがいると 温かい 母 → シェフ凌ぐ 母の手作り 五つ星 高校2年 男
- ・夏休み 親子の会話 あったかな? 母 → 勉強で 忙しかったの ごめんなさい 高校3年 男
- ・昨夜出せ 毎度小言の 提出分 母 → 朝起きて ふと思い出す 提出物 高校3年 男
- ・離れても いつも話題は 君の事 母 → 離れても いつも忘れぬ 親の顔 高校3年 男



羽咋市教育委員会と羽咋市家庭教育推進協議会、羽咋市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句（初句）」とそれに返事を返す「親の句（返句）」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季節などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさん応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

〔応募人数〕小学生 527人、中学生 410人、高校生 429人（計）1,366人

〔入選人数〕各学年 5人（高校生については、2～4年生の合同）（計）45人

〔準入選人数〕各学年 5～7人（高校生については、2～4年生の合同）（計）53人



発行：羽咋市教育委員会
羽咋市家庭教育推進協議会
羽咋市少年育成センター

